

岡山県教員等育成指標及び研修計画



平成29年12月
岡山県教育委員会

目 次

1	岡山県教員等育成指標の改訂等について	1
	(1) 岡山県公立学校教員等人材育成基本方針の策定	
	(2) 養成段階における連携強化	
	(3) 岡山県教員等育成指標の改訂	
	(4) 今後の人材育成の取組	
2	教員等に求める資質能力	4
	(1) 求める教員像	
	(2) 求める管理職像	
3	教員等のキャリアステージごとに求める資質能力と研修計画	5
4	岡山県教員等育成指標	
	・ 教員	7
	・ 副校長・教頭	15
	・ 校長	16
	・ 養護教諭	17
	・ 栄養教諭	23
5	岡山県教員等育成指標の活用計画	29
	(1) 養成段階	
	(2) 教員採用後	

1 岡山県教員等育成指標の改訂等について

(1) 岡山県公立学校教員等人材育成基本方針の策定

岡山県では、平成27年8月に岡山県教育大綱、平成28年2月に第2次岡山県教育振興基本計画を策定し、「心豊かに、たくましく、未来を拓く」人材の育成を基本目標とした取組を、計画的かつ強力に推進してきている。

グローバル化、情報化や少子高齢化などの社会の急激な変化に伴い、複雑化する諸課題への対応が必要であるとともに、本県の学校教育においても新たな視点による人材育成が喫緊の課題であることから、求める教員像と管理職像を明示し、全県で共有すべき人材育成の基本方針及びキャリアステージに応じて求める資質能力を示した「岡山県公立学校教員等人材育成基本方針」（以下「人材育成基本方針」という。）を平成28年3月に定め、平成32年度までの5年間、全県で集中的に教員の育成に取り組んでいる。

(2) 養成段階における連携強化

ア 県内教員養成系大学と岡山県教育委員会との連携会議

学校、大学及び教育委員会が一体となって教員の養成・採用・研修に総合的に取り組むため、平成27年度から県内教員養成系大学と県教育委員会とで連携会議を開催し、人材育成基本方針を共有するとともに、今後の教員養成の在り方等について協議してきた。

イ 「教師への道」インターンシップ事業の充実と教育実習評価モデルの作成

人材育成基本方針では、大学との連携による養成・採用・研修の一体的改革において、インターンシップの単位認定の促進や教育実習の評価基準の改善に取り組むこととしている。

県教育委員会では、教職への適性を確認したり、実践的指導力の基礎を身に付けたりすることを目的に「教師への道」インターンシップ事業を実施している。その一環である「教師への道」研修では、岡山県公立学校教員採用候補者選考試験を受験する学生を対象に、学校現場の実態に即した講義や実践的な演習等を行っている。その中で、人材育成基本方針や求める教員像について説明し、県内の学校園でのインターンシップやボランティア活動を勧めている。

教育実習については、実践的な指導力が身に付く効果的な実習の在り方について、県内教員養成系大学と県教育委員会との連携会議において協議を重ね、大学と協働で平成29年3月に教育実習の評価モデルを作成し、実習生の段階での目標を明らかにすることで教育実習の評価を改善することとした。

本評価モデルは、県教育委員会が新規に採用する教員に求める資質能力や大学における教員養成の目標につながるものであることから、本評価モデルを反映した教育実習の評価の在り方の検討を大学に働き掛けるとともに、実習生を受け入れる学校園においても、実習生に身に付けさせたい資質能力を理解した上で適切な指導を行うこととしている。

(3) 岡山県教員等育成指標の改訂

ア 岡山県・岡山市教員等育成協議会の設置

平成29年4月1日の教育公務員特例法の一部改正により、公立小学校等の校長及び教員の任命権者は、指標を策定する任命権者と公立の小学校等の校長及び教員の資質の向上に関係する大学等をもって構成する協議会を組織し、そこで、国の定めた指針を参酌し、その地域の実情に応じ、当該校長及び教員の職責、経験及び適性に応じて向上を図るべき校長及び教員としての資質に関する指標を定めることとされたため、県教育委員会では、県内教員養成系大学と県教育委員会との連携会議を改編して協議会を設置することとした。

その際、県内教員養成系大学は、岡山県と岡山市の学校に勤務する教員を輩出していることや、教員に求める資質能力は、岡山県と岡山市で共通するところがあることから、岡山県と岡山市は合同で、県内教員養成系大学、市町村教育委員会代表、岡山県教育委員会、岡山市教育委員会及び岡山市岡山っ子育成局等からなる「岡山県・岡山市教員等育成協議会」(以下「育成協議会」という。)を設置した。そして、県内公立学校等の校長及び教員の資質の向上に関して必要な事項について協議を行い、より専門的な事項については、校種別校長会代表等を加えて専門部会を開催して広く意見を頂いた。

イ 育成指標改訂の方針

人材育成基本方針では、これまでの研修の成果と課題、求める教員像及び管理職像を踏まえ、教員及び管理職についてキャリアステージに応じて求める資質能力を示した育成指標を整理しているが、今回、育成協議会での協議を経てこれを改訂し、「岡山県教員等育成指標」(以下「育成指標」という。)を定めた。

校種については、共通の育成指標を作成し、職については、ミドルリーダーに主幹教諭と指導教諭を加えるとともに、養護教諭と栄養教諭の育成指標を作成した。その際、養護教諭と栄養教諭については、職の特性を踏まえて求める資質能力と、チーム学校の一員として他の教員と共通に求める資質能力を整理し、明示した。また、学校保健や食育等のコーディネーターとして、他の教員よりも早い段階から、家庭・地域・専門機関等と連携・協力することが求められていることも明示した。

新規に採用する教員に求める資質能力は、任命権者が行う資質能力の向上の取組の前提であるとともに、大学における教員養成の目標となるものであるため、大学との共通理解のもと、岡山県・岡山市共通の育成指標として定めた。

また、育成指標に加えてその活用計画も示し、人材育成基本方針と合わせた活用を意図した。育成指標は、教員に求められる基礎的・基本的な資質能力を確保し、各教員の長所や個性の伸長を図るものであるため、教員が自らキャリアデザインを描き、育成指標を踏まえながら資質能力向上のための取組を進めるとともに、管理職が「教職員の育成・評価システム」を活用する中で、教員の資質能力の強みや弱み等について面談等で共通理解を図る際に参照するものである。

併せて、協議において、今後重視すべきとされた「リーダーシップ」を人材育成基本方針に示した「求める教員像」に加えることとした。

(4) 今後の人材育成の取組

ア 養成段階からの人材育成

教員には、強い使命感や高い倫理観、コミュニケーション能力や組織の一員としての自覚、本気で子どもたちに関わる中で子ども一人一人の良さを見だし、子どものやる気を引き出す力が求められている。こうした資質能力を養成段階から育成することから、大学には、大学との共通理解のもとで岡山県と岡山市が共通の育成指標として整理した「新規採用時における育成指標」を教員養成の目標として参照いただくとともに、教育実習の評価モデルの活用や学校でのインターンシップ等に積極的に取り組んでいただくよう、今後とも働き掛ける。

イ 研修計画の見直し

教育公務員特例法の一部改正に伴い、5年経験者研修と10年経験者研修を統合した新たな中堅教諭等資質向上研修を設けるなど、育成指標を踏まえて研修計画を見直し、研修の一層の充実を図ることとしている。

2 教員等に求める資質能力

本県の教育課題を解決するために、教員等が自律的に学ぶ姿勢を持ち、時代の変化や自らのキャリアステージに応じて求められる資質能力を、生涯にわたって高めていくことができるよう、求める教員像及び管理職像を明示し、全県で共通理解を図るとともに、その育成に当たる。

(1) 求める教員像

○岡山県の教育課題を深く理解し、果敢に立ち向かうことのできる教員

- ・本県の教育課題である学力向上や徳育、生徒指導に関する確かな指導力のある人
- ・地域の教育資源の活用やキャリア教育により、学ぶ楽しさや学ぶ意味を伝える人

○強い使命感と情熱、高い倫理観、豊かな教育的愛情を持った教員

- ・本気で子どもたちと関わる中で、教員としての喜びや意義を見いだせる人
- ・子ども一人一人の良さを認めて、子どものやる気を引き出すことができる人

○多様な経験を積む中で協働して課題解決に当たるなど、生涯にわたって学び続ける教員

- ・多様な経験や校外での研鑽により、専門性やコミュニケーション能力を高める人
- ・チームの一員として協働する中で、自ら行動するとともに他者にも働き掛け、必要に応じて支援しようとするリーダーシップを発揮して課題解決に当たることができる人

「求める教員像」には、本県の教育課題を改善するために、教員一人一人に求められる力を示している。また、学校が直面している教育課題が複雑化・多様化し、教員だけでは対応が困難な事案も生じていることから、教員には他の教職員や家庭・地域等と協働して解決に当たることのできる力も必要となる。

(2) 求める管理職像

○明確な経営理念を持ち、良き伝統を守りつつ、組織を効果的に動かしながら、成果を求めて徹底して改革に取り組む、実行力のある管理職

- ・落ち着いた学習環境の確保に努め、学力向上や問題行動等の解消に徹底して取り組む人
- ・高い倫理観を有し、教育に対する識見と情熱のある人
- ・本県の教育課題を把握し、改革への意欲や使命感、強いリーダーシップのある人
- ・幅広い連携により、開かれた学校づくりや地域貢献を意欲的に推進する人
- ・学校の課題を明確にし、組織的・機動的・効率的な学校経営を行うことができる人
- ・人材育成のための優れた指導力と適正な評価能力のある人
- ・職務遂行に必要な心身の健康を維持している人

「求める管理職像」には、管理職として、社会の急激な変化や複雑化する教育の諸課題に対応するため、一層強いリーダーシップや具体的な成果につなげようとする姿勢が求められるとともに、教員一人一人のやりがいや自己肯定感を引き出す力が求められる。

3 教員等のキャリアステージごとに求める資質能力と研修計画

教職志望の中学生
高校生・大学生

- 実践的指導力の基礎となる知識等
- 自らの教員としての適性を考えるとともに使命感を高める

採用前の自己研鑽

○フォーラム等への参加

20代

基本的
資質能力
形成期

教職の基盤
を形成する
ステージ

●強い使命感と情熱

30代

実践的
指導力
向上期

実践力と同
僚性を高め
るステージ

●教員としての誇りややりがい

40代

実践的
指導力
充実・
発揮期

資質の充実
と力量発揮
のステージ

●高い倫理観

50代

総合力
発揮期

豊富な実践
と身に付け
た力で学校・
地域に貢献
するステー
ジ

●豊かな教育的愛情

●省察する力

若手教員

新規
採用時

- 授業をつくる力
- 学級（HR）経営の力
- コミュニケーション力
- 生徒指導・教育相談・児童生徒理解の力
- 教育課題を解決しようとする力
- 教職への思い
- 社会人としての自覚
- 向上心

- 児童生徒の実態把握や授業規律を確保する力
- 生徒指導、教育相談の基礎的スキルを身に付け、学級（HR）経営等に生かす力
- 新たな教育課題に対応するための学び続ける力
- 管理職や同僚等からの指導・助言を受け入れたり、管理職や同僚等に報告・連絡・相談したりする力
- 家庭・地域と情報共有し、信頼関係を築く力

中堅教員（前半）

- 個に応じた学習指導や新しい学びを展開できる力
- 問題行動等の未然防止のために、人間関係づくり等を積極的に進める力
- 新たな教育課題への対応を進める力
- 同僚性の向上に取り組んだり、若手教員に助言したりしながら、分掌間の連携や情報の共有を行う力
- 家庭・地域、他校や関係機関と連携する力

中堅教員（後半）

- 創意工夫のある質の高い授業を行い、授業改善に取り組む力
- 高い専門性等を生かし、児童生徒の主体性の育成等を組織的に進める力
- 新たな教育課題への対応を組織的に進める力
- OJTを推進するとともに、学校の課題解決に向けた取組を企画・調整する力
- 家庭・地域、他校や関係機関と連携し、課題を解決する力

中堅教員（後半）の研修

- 16年目研修
（学校課題解決のための力量向上）
- 組織的な授業改善の推進
- 生徒指導の体制づくり
- 障害のある幼児児童生徒理解を深めるアセスメント
- 情報モラル指導力の向上
- 担当する分掌
- 喫緊の課題 等
- ※中央研修、内地留学、教職大学院への派遣、長期研修 等

ベテラン教員

- 魅力ある授業を実践し、組織全体の授業力向上に貢献する力
- 卓越した専門的知識等を発揮し、組織全体の生徒指導力向上に貢献する力
- 新たな教育課題への組織的な対応を指導する力
- OJTにより技能等を伝承するとともに、豊かな経験に基づいて企画・調整する力
- 家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関とのネットワークを活用し、課題を解決する力

ベテラン教員の研修

- 指導力や指導技術の伝承
- 魅力ある授業づくりや学校全体の授業力向上、生徒指導の体制の充実・強化、OJTの推進等
- 担当する分掌
- 喫緊の課題 等

※再任用教員はベテラン教員に、経験年数の短い講師等は若手教員に準ずる。

※年齢については目安であり、教員の経験年数の参考とするものである。

養成段階

- 中・高校生 ○児童生徒への放課後等における学習支援ボランティア事業
- 大学生 ○岡山県・岡山市教員等育成協議会の開催 ○県内教員養成系大学における養成カリキュラムの改善
- 「教師への道」インターンシップ事業（インターンシップの単位認定の促進等）
- 「放課後子ども教室」、「放課後児童クラブ」での学習支援ボランティアの充実

- 動画視聴による学び ○ボランティアや読書等の自主活動 等

若手教員の研修

- 初任者研修、2年目研修、3年目研修
（若手教員と先輩教員が共に育つ研修、異業種からの学び、学習指導等）
- 「岡山型学習指導のスタンダード」の活用徹底 ○生徒指導・教育相談の基本的スキル
- 障害についての基礎的理解 ○ICTの効果的な活用
- 担当する分掌 ○喫緊の課題 等

中堅教員(前半)の研修

- 中堅教諭等資質向上研修（若手教員と先輩教員が共に育つ研修、校種の異なる学校や企業との連携等）
- 新しい学びを推進するための指導力の向上 ○生徒指導・教育相談のスキルアップ
- 特別な教育的ニーズに対応した授業づくり ○ICTを活用した授業づくり ○担当する分掌
- 喫緊の課題 等 ※中央研修、内地留学、教職大学院への派遣、長期研修 等

ミドルリーダー

- 授業改善に向けた助言を行い、組織全体の授業力を向上させる力
- 校内における推進的な調整を行い、児童生徒の主体性の育成等を組織的に進める力
- 新たな教育課題への対応を組織的に進める力
- 学校全体のOJTを推進するとともに、解決策の提案や調整等を行う力
- 開かれた学校づくりの推進に貢献する力

[指導教諭]

- 授業改善に向けた助言を行い、リーダーとして組織全体の授業力を向上させる力
- 新たな教育課題への対応をリーダーとして組織的に進める力
- 学校全体のOJTを推進するとともに、リーダーとして解決策の提案や調整等を行う力

[主幹教諭]

- 新たな教育課題への対応をリーダーとして組織的に進める力
- 学校全体のOJTを推進するとともに、リーダーとして解決策の提案や調整等を行う力
- リーダーとして開かれた学校づくりの推進に貢献する力

ミドルリーダーの研修

- 総合的ミドルリーダー研修
（学校経営参画力の向上等）
- 教科指導ミドルリーダー研修
（学校全体の授業改善を推進する力の向上等）
- 生徒指導の校内組織マネジメント
- 特別支援教育推進のための校内支援体制づくり
- 教育の情報化を推進する体制づくり
- 担当する分掌
- 喫緊の課題 等
- ※中央研修、内地留学、教職大学院への派遣、長期研修 等

副校長・教頭

- 組織的・機動的・効率的な学校経営に関する調整力や校長の補佐と進言力
- 適正な能力評価と人材育成に関する校長の補佐と進言力
- 連携・発信に関する校長の補佐と進言力
- 組織的・機動的・効率的な学校経営に関する強いリーダーシップ
- 適正な能力評価と人材育成に関する指導力
- 開かれた学校づくりのための連携・発信力

校長

副校長・教頭の研修

- 計画的な人材育成の推進
- 組織的な校内研修の推進
- コンプライアンス研修 等

校長の研修

- 計画的な人材育成の推進
- 多様な人材を有効活用するマネジメント力の向上 等

- 教育に対する高い識見・理念や情熱
- やる気を引き出す力

自己研鑽・OJT・校内研修

※主幹教諭・指導教諭は、特に求める資質能力を取り出して示している。

4 岡山県教員等育成指標 【教員】

キャリアステージ		新規採用時	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
求める資質能力	確かな指導力	<ul style="list-style-type: none"> ●授業をつくる力 ●生徒指導・教育相談・児童生徒理解の力 ●学級（HR）経営の力 	<ul style="list-style-type: none"> ○学習指導要領を理解した上で、児童生徒の学習状況や個の特性等の実態を意識した授業づくりをすることができる。 <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領をもとに教材研究を行う基礎的な知識・技能を身に付けている。 ・教材研究に基づいて学習指導案を作成することができる。 ・作成した学習指導案に沿って適切に授業を進めることができる。 ・学習の基盤となる学習規律を確立して授業を進めることができる。 ・自他の授業を振り返り、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業に生かすことができる。 ○新たな教育課題やカリキュラム・マネジメントについて基礎的な知識を身に付けている。
	人間関係力	<ul style="list-style-type: none"> ●コミュニケーション力 	<ul style="list-style-type: none"> ○様々な人と協力・連携する中で、多様な考え方を受け入れつつ自分の考えを伝えたり、良好な人間関係を築いたりすることができる。 ○組織の中での役割を理解したり、互いの仕事や健康について相談したりすることができる。
	教育に対する揺るぎない情熱	<ul style="list-style-type: none"> 【教職への思い】 ○教育への夢と希望を持ち、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。 ○教育的愛情を持って、本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見いだしている。 ○児童生徒一人一人の良さを認めて、児童生徒のやる気を引き出すことができる。 【社会人としての自覚】 ○社会人としての自覚を持って自己を律することができ、法令等を遵守している。 ○チームの一員として役割を自覚し、協働して課題解決に取り組むことができる。 【向上心】 ○広い教養を備え、人間的魅力を高めようとする意欲がある。 ○多様な経験を積む中で、絶えず自分の取組を振り返り、次の課題解決に生かすことができる。 	

新規採用時は、岡山県と岡山市共通の指標とする。

【教員】

キャリアステージ		若手教員		
領域	ステージごとの資質能力	目標		
確かな指導力	●児童生徒の実態把握や授業規律を確保する力	【学習指導】	○児童生徒の実態把握などを通して特性を理解し、学習に関する現状や課題を把握することができる。 ○主体的・対話的で深い学びの実現を意識した授業実践をすることができる。 ○「岡山型学習指導のスタンダード」「家庭学習のスタンダード」等に基づき、基礎・基本を徹底し、学習規律を確保した学習指導を実践するとともに、適切な学習評価を行うことができる。	
	●生徒指導、教育相談の基礎的スキルを身に付け、学級（HR）経営等に生かす力	【学級（HR）経営・生徒指導】	○児童生徒との信頼関係を築き、児童生徒の規範意識と自己肯定感を育成することができる。 ○学級（HR）経営や問題行動等への対応、教育相談の手法について、基礎的・基本的な知識や技能を身に付けている。 ○安全・安心な教育環境を確保することができる。	
	●新たな教育課題に対応するための学び続ける力	【自己研鑽】	○学校や市町村の現状や課題を理解するとともに、「学び続ける教員」を目指し、必要な能力を伸ばすことができる。	
		【新たな教育課題への対応】	○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題に取り組むことができる。 ・ICTを用いた指導法 ・道徳教育 ・外国語教育 ・特別支援教育 ・キャリア教育 ・現代的な健康課題 等	
求める資質能力		【カリキュラム・マネジメント】	○児童生徒に求める資質能力の育成を踏まえた年間指導計画を作成し、実践・検証・改善することができる。	
	同僚、つなごう、家庭・地域と	●管理職や同僚等からの指導・助言を受け入れたり、管理職や同僚等に報告・連絡・相談したりする力	【OJT・人材育成】	○管理職や同僚等からの指導・助言を柔軟に受け入れるとともに、悩みや課題について相談することができる。 ○校外研修等で学んだことを同僚等に伝えることができる。
			【リーダーシップとチームマネジメント】	○管理職や同僚等に主体的に報告・連絡・相談や提案を適切に行うことにより、目標の達成に向けて効率的に職務の遂行に当たることができる。 ○チーム学校の一員として協働する中で、自ら行動するとともに他者にも働き掛け、必要に応じて支援しようとするリーダーシップを発揮して課題解決に当たることができる。
	●家庭・地域と情報共有し、信頼関係を築く力	【連携・協力】	○家庭・地域と日常的に適切に情報を共有し、信頼関係を築いて理解・協力を得ることができる。	
基盤となる資質		【使命感と情熱】	○教育の持つ社会的役割を理解し、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。 ○児童生徒のやる気を引き出すことができる。	
		【誇りややりがい】	○本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見いだしている。	
		【倫理観】	○教育公務員としての自覚を持ち、法令等を遵守している。	
		【教育的愛情】	○児童生徒の健全な成長のために、教員として幅広い教養を備え、人間的魅力を高めることができる。	
		【省察する力】	○多様な経験や校外での研鑽を通して、自己を見つめ直し自らの専門性やコミュニケーション能力を高めている。	

【教員】

キャリアステージ		中堅教員（前半）	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
求める資質能力	確かな指導力	<ul style="list-style-type: none"> ●個に応じた学習指導や新しい学びを展開できる力 	【学習指導】 ○児童生徒の実態把握などを通して特性を理解し、習熟度別指導と個に応じた適切な学習指導・学習評価を行うことができる。 ○主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行うことができる。 ○研修等に積極的に参加し、新たな学びを展開できる効果的な指導方法を習得することができる。
		<ul style="list-style-type: none"> ●問題行動等の未然防止のために、人間関係づくり等を積極的に進める力 	【学級（HR）経営・生徒指導】 ○研修等に積極的に参加し、学級における人間関係づくりについての効果的な指導方法を習得することができる。 ○児童生徒の実態を把握し、問題行動の未然防止や早期解決などに率先して取り組むことができる。 ○適切な安全管理のもとに、安全・安心な教育環境を確保することができる。
		<ul style="list-style-type: none"> ●新たな教育課題への対応を進める力 	【自己研鑽】 ○全国及び県の教育の現状や課題を理解し、幅広く情報収集に努め、自らの識見を高めることができる。
			【新たな教育課題への対応】 ○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題への対応策を探り、実施することができる。 ・ICTを用いた指導法 ・道徳教育 ・外国語教育 ・特別支援教育 ・キャリア教育 ・現代的な健康課題 等
求める資質能力	同僚、つながる力 同僚・家庭・地域と	<ul style="list-style-type: none"> ●同僚性の向上に取り組んだり、若手教員に助言したりしながら、分掌間の連携や情報の共有を行う力 	【OJT・人材育成】 ○同僚性の向上に取り組みながら、若手教員に対してOJTを行い、具体的で適切な助言を行うことができる。 ○同僚等と互いの悩みや課題について相談できるとともに、支え合う風土づくりに努めることができる。
			【リーダーシップとチームマネジメント】 ○効率的に分掌間の連携や情報の共有などを図るとともに、チーム学校の一員として主体的に学校の課題を把握し、リーダーシップを発揮して課題解決に向けた取組を提案できる。
		<ul style="list-style-type: none"> ●家庭・地域、他校や関係機関と連携する力 	【連携・協力】 ○学校の課題を把握し、家庭・地域、他校や関係機関と必要な連携を行うことができる。
基盤となる資質		【使命感と情熱】 ○教育の持つ社会的役割を理解し、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。 ○児童生徒のやる気を引き出すことができる。	
		【誇りややりがい】 ○本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見いだしている。	
		【倫理観】 ○教育公務員としての自覚を持ち、法令等を遵守している。	
		【教育的愛情】 ○児童生徒の健全な成長のために、教員として幅広い教養を備え、人間的魅力を高めることができる。	
		【省察する力】 ○多様な経験や校内外での研鑽を通して、自己を見つめ直し自らの専門性やコミュニケーション能力を高めている。	

【教員】

キャリアステージ		中堅教員（後半）		
領域	ステージごとの資質能力	目標		
確かな指導力	●創意工夫のある質の高い授業を行い、授業改善に取り組む力	【学習指導】	○高い専門的知識や技能を生かして教材等を創意工夫することができる。 ○主体的・対話的で深い学びの実現に向けたより質の高い授業を行うことができる。 ○高い専門的知識や技能を生かした授業を積極的に公開するなど、授業改善に取り組むことができる。	
	●高い専門性等を生かし、児童生徒の主体性の育成等を組織的に進める力	【学級（HR）経営・生徒指導】	○一人一人の特性等を十分把握しながら、高い専門的知識や技能を生かして、人間関係づくりを行うことができる。 ○高い専門的知識や技能を生かし、児童生徒の主体的・実践的に課題を解決する態度を育成することができる。 ○安全・安心な教育環境を脅かす危機を予測し、組織的に予防する取組ができる。	
	●新たな教育課題への対応を組織的に進める力	【自己研鑽】	○全国及び県の教育の現状や課題を理解するとともに、広く教育以外の動向にも関心を持ち、自らの識見を高めることができる。	
		【新たな教育課題への対応】	○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題への対応について、組織的な取組を進めることができる。 ・ICTを用いた指導法 ・道徳教育 ・外国語教育 ・特別支援教育 ・キャリア教育 ・現代的な健康課題 等	
求める資質能力	同僚、つながる力 家庭・地域と	●OJTを推進するとともに、学校の課題解決に向けた取組を企画・調整する力	【OJT・人材育成】	○管理職や同僚等と連携・協力しながら、若手教員に対して日常的に適切な助言を行い、OJTを通して高い専門的知識や技能を伝えることができる。 ○同僚等と互いの悩みや課題について相談できるとともに、支え合う風土づくりに努めている。
			【リーダーシップとチームマネジメント】	○学年経営に参画するとともに、分掌の要として、課題解決に向けたチーム学校としての取組を、効率的に企画・調整するマネジメント力を発揮できる。
		●家庭・地域、他校や関係機関と連携し、課題を解決する力	【連携・協力】	○家庭・地域、他校や関係機関に対して連携・協働を行い、学校の課題解決に取り組むことができる。
基盤となる資質		【使命感と情熱】	○児童生徒だけではなく、教職員相互の成長のために貢献しようとする意欲がある。	
		【誇りややりがい】	○家庭・地域と連携して児童生徒の成長を支援することに、喜びや充実感を見いだしている。	
		【倫理観】	○教育公務員としての自覚を高め、組織内に法令等を遵守する風土を醸成することができる。	
		【教育的愛情】	○児童生徒の健全な成長のために、学校全体で積極的に児童生徒に関わる意識を高めることができる。	
		【省察する力】	○自らの教育実践を振り返り、組織的な学校の課題解決につなぐことができる。	

【教員】

キャリアステージ		ミドルリーダー	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
確かな指導力	●授業改善に向けた助言を行い、組織全体の授業力を向上させる力	【学習指導】 ○自ら質の高い授業を行うとともに、授業参観や校内研修等で適切な助言を行うことができる。 ○主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善について、教員の意識を高めることができる。 ○校内における横断的な調整等を積極的に行い、組織全体の授業力向上を図ることができる。	
	●校内における推進的な調整を行い、児童生徒の主体性の育成等を組織的に進める力	【学級(HR)経営・生徒指導】 ○校内における横断的な調整等を積極的に行い、望ましい人間関係づくりを学校全体で進めることができる。 ○校内における横断的な調整等を積極的に行い、児童生徒の主体的・実践的に課題を解決する態度を育成することができる。 ○安全・安心な教育環境を脅かす危機に、組織で連携し早期発見、早期対応することができる。	
	●新たな教育課題への対応を組織的に進める力	【自己研鑽】 ○全国及び県の教育の現状や課題を理解し、教育以外の動向にも関心を持ち、幅広く情報収集に努め、自らの識見を高めることができる。	
求める資質能力		【新たな教育課題への対応】 ○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題への対応の中核として組織的な取組を進めることができる。 ・ICTを用いた指導法 ・道徳教育 ・外国語教育 ・特別支援教育 ・キャリア教育 ・現代的な健康課題 等	
		【カリキュラム・マネジメント】 ○学校内外の環境分析を踏まえ、学校全体で取り組んでいくことができるよう組織運営の改善を提案・調整することができる。	
同僚、つながる力 家庭・地域と	●学校全体のOJTを推進するとともに、解決策の提案や調整等を行う力	【OJT・人材育成】 ○管理職や同僚等と連携・協働しながら学校全体のOJTを推進し、その中心的な役割を担うことができる。 ○互いの悩みや課題を共有し、支え合う風土をつくることができる。	
	●開かれた学校づくりの推進に貢献する力	【リーダーシップとチームマネジメント】 ○分掌の要として管理職を補佐し、危機管理やチーム学校としての課題の解決策の提案・調整・実践を効率的に行うことができる。 ○副校長・教頭に必要なマネジメント力を身に付けようとしている。	
基盤となる資質		【連携・協力】 ○校長のビジョンの周知を図り、家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関との連携・協働を密にして開かれた学校づくりの推進に積極的に寄与することができる。	
		【使命感と情熱】 ○児童生徒だけではなく、教職員相互の成長のために貢献しようとする意欲がある。 【誇りややりがい】 ○家庭・地域と連携して児童生徒の成長を支援することに、喜びや充実感を見いだしている。 【倫理観】 ○教育公務員としての自覚を高め、組織内に法令等を遵守する風土を醸成することができる。 【教育的愛情】 ○児童生徒の健全な成長のために、学校全体で積極的に児童生徒に関わる意識を高めることができる。 【省察する力】 ○自らの教育実践を振り返り、組織的な学校の課題解決につなぐことができる。	

【教員】

キャリアステージ		ミドルリーダー 指導教諭	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
確かな指導力	●授業改善に向けた助言を行い、リーダーとして組織全体の授業力を向上させる力	【学習指導】 ○自ら質の高い授業を行うとともに、授業参観や校内研修等で適切な助言を行うことができる。 ○主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善について、教員の意識を高めることができる。 ○校内における横断的な調整等を積極的に行い、リーダーとして組織全体の授業力向上を図ることができる。	
	●校内における推進的な調整を行い、児童生徒の主体性の育成等を組織的に進める力	【学級(HR)経営・生徒指導】 ○校内における横断的な調整等を積極的に行い、望ましい人間関係づくりを学校全体で進めることができる。 ○校内における横断的な調整等を積極的に行い、児童生徒の主体的・実践的に課題を解決する態度を組織的に育成することができる。 ○安全・安心な教育環境を脅かす危機に、組織で連携し早期発見、早期対応することができる。	
	●新たな教育課題への対応をリーダーとして組織的に進める力	【自己研鑽】 ○全国及び県の教育の現状や課題を理解し、教育以外の動向にも関心を持ち、幅広く情報収集に努め、自らの識見を高めることができる。 【新たな教育課題への対応】 ○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題への対応のリーダーとして組織的な取組を進めることができる。 ・ICTを用いた指導法 ・道徳教育 ・外国語教育 ・特別支援教育 ・キャリア教育 ・現代的な健康課題 等 【カリキュラム・マネジメント】 ○学校内外の環境分析を踏まえ、リーダーとして、学校全体で取り組んでいくことができるよう組織運営の改善を提案・調整することができる。	
求める資質能力	同僚、 つな 家庭 がる 力・地 域と	●学校全体のOJTを推進するとともに、リーダーとして解決策の提案や調整等を行う力	【OJT・人材育成】 ○管理職や同僚等と連携・協働しながらリーダーとして学校全体のOJTを推進し、その中心的な役割を担うことができる。 ○互いの悩みや課題を共有し、支え合う風土をつくることことができる。 【リーダーシップとチームマネジメント】 ○分掌の要として管理職を補佐し、危機管理やチーム学校としての課題の解決策の提案・調整・実践を効率的に行うことができる。 ○副校長・教頭に必要なマネジメント力を身に付けようとしている。
		●開かれた学校づくりの推進に貢献する力	【連携・協力】 ○校長のビジョンの周知を図り、家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関との連携・協働を密にして開かれた学校づくりの推進に積極的に寄与することができる。
基盤となる資質		【使命感と情熱】 ○児童生徒だけではなく、教職員相互の成長のために貢献しようとする意欲がある。 【誇りややりがい】 ○家庭・地域と連携して児童生徒の成長を支援することに、喜びや充実感を見いだしている。 【倫理観】 ○教育公務員としての自覚を高め、組織内に法令等を遵守する風土を醸成することができる。 【教育的愛情】 ○児童生徒の健全な成長のために、学校全体で積極的に児童生徒に関わる意識を高めることができる。 【省察する力】 ○自らの教育実践を振り返り、組織的な学校の課題解決につなぐことができる。	

【教員】

キャリアステージ		ミドルリーダー 主幹教諭	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
求める資質能力	確かな指導力	●授業改善に向けた助言を行い、組織全体の授業力を向上させる力	【学習指導】 ○自ら質の高い授業を行うとともに、授業参観や校内研修等で適切な助言を行うことができる。 ○主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善について、教員の意識を高めることができる。 ○校内における横断的な調整等を積極的に行い、組織全体の授業力向上を図ることができる。
		●校内における推進的な調整を行い、児童生徒の主体性の育成等を組織的に進める力	【学級（HR）経営・生徒指導】 ○校内における横断的な調整等を積極的に行い、望ましい人間関係づくりを学校全体で進めることができる。 ○校内における横断的な調整等を積極的に行い、児童生徒の主体的・実践的に課題の解決をする態度を育成することができる。 ○安全・安心な教育環境を脅かす危機に、組織で連携し早期発見、早期対応することができる。
		●新たな教育課題への対応をリーダーとして組織的に進める力	【自己研鑽】 ○全国及び県の教育の現状や課題を理解し、教育以外の動向にも関心を持ち、幅広く情報収集に努め、自らの識見を高めることができる。
			【新たな教育課題への対応】 ○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題への対応のリーダーとして組織的な取組を進めることができる。 ・ICTを用いた指導法 ・道德教育 ・外国語教育 ・特別支援教育 ・キャリア教育 ・現代的な健康課題 等
			【カリキュラム・マネジメント】 ○学校内外の環境分析を踏まえ、リーダーとして、学校全体で取り組んでいくことができるよう組織運営の改善を提案・調整することができる。
求める資質能力	同僚、つなごう、家庭・地域と	●学校全体のOJTを推進するとともに、リーダーとして解決策の提案や調整等を行う力	【OJT・人材育成】 ○管理職や同僚等と連携・協働しながら学校全体のOJTを推進し、中心的な役割を担うことができる。 ○互いの悩みや課題を共有し、管理職とともに支え合える風土をつくることことができる。
			【リーダーシップとチームマネジメント】 ○管理職を補佐するとともに、リーダーとして、危機管理やチーム学校としての課題の解決策の提案・調整・実践を効率的に行うことができる。 ○副校長・教頭に必要なマネジメント力を身に付けようとしている。
		●リーダーとして開かれた学校づくりの推進に貢献する力	【連携・協力】 ○リーダーとして校長のビジョンの周知を図り、家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関との連携・協働を密にして開かれた学校づくりの推進に積極的に寄与することができる。
基盤となる資質		【使命感と情熱】 ○児童生徒だけではなく、教職員相互の成長のために貢献しようとする意欲がある。	
		【誇りややりがい】 ○家庭・地域と連携して児童生徒の成長を支援することに、喜びや充実感を見いだしている。	
		【倫理観】 ○教育公務員としての自覚を高め、組織内に法令等を遵守する風土を醸成することができる。	
		【教育的愛情】 ○児童生徒の健全な成長のために、学校全体で積極的に児童生徒に関わる意識を高めることができる。	
		【省察する力】 ○自らの教育実践を振り返り、組織的な学校の課題解決につなぐことができる。	

【教員】

キャリアステージ		ベテラン教員	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
確かな指導力	●魅力ある授業を実践し、組織全体の授業力向上に貢献する力	【学習指導】	○卓越した専門的知識や技能を生かし、教材等の創意工夫や指導方法の改善を行うことができる。 ○主体的・対話的で深い学びの実現など、魅力ある授業を展開することができる。 ○卓越した専門的知識や技能を生かし、校内研修の中心的な役割を担うなど、組織全体の授業力向上に貢献することができる。
	●卓越した専門的知識等を発揮し、組織全体の生徒指導力向上に貢献する力	【学級(HR)経営・生徒指導】	○卓越した専門的知識や技能を生かし、児童生徒の能力や特性を踏まえた望ましい人間関係づくりを行う上で、学校全体の要になることができる。 ○卓越した専門的知識や技能を生かし、児童生徒の主体的・実践的な課題解決の態度を育成する上で、学校全体の要になることができる。 ○安全・安心な教育環境を脅かす危機に、組織で連携し早期発見、早期対応することができる。
	●新たな教育課題への組織的な対応を指導する力	【自己研鑽】	○全国及び県の教育の現状や課題を理解するとともに、広く教育以外の動向にも関心を持ち、豊かな識見を一層高めることができる。
求める資質能力	同僚、つながる力 家庭・地域と	【新たな教育課題への対応】	○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題への組織的な対応を進める上で、卓越した指導力を発揮することができる。 ・ICTを用いた指導法 ・道徳教育 ・外国語教育 ・特別支援教育 ・キャリア教育 ・現代的な健康課題 等
		【カリキュラム・マネジメント】	○学校内外の環境分析を踏まえ、教科横断的な視点から教育課程を編成し、実施・評価・改善を通して教育活動の質の向上を図ることができる。
		【OJT・人材育成】	○管理職や同僚等と連携・協働しながら中堅や若手教員に対して具体的で適切な助言を日常的に行い、OJTを通して卓越した専門的知識や技能を伝えることができる。 ○互いの悩みや課題を共有し、管理職とともに支え合える風土を積極的につくることができる。
基盤となる資質	●家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関とのネットワークを活用し、課題を解決する力	【リーダーシップとチームマネジメント】	○豊かな経験に基づいて、得意分野を中心に他の教職員を積極的に支援し、指導力の向上や成長に貢献することができる。 ○学校内外の環境を分析して課題を的確に把握し、チーム学校としての取組を効率的に企画・調整することができる。
		【連携・協力】	○家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関とのネットワークを活用し、学校に対するニーズを的確に把握するとともに、学校の課題解決に取り組むことができる。
		【使命感と情熱】	○児童生徒だけではなく、教職員相互の成長のために貢献しようとする意欲がある。
		【誇りややりがい】	○家庭・地域と連携して児童生徒の成長を支援することに、喜びや充実感を見いだしている。
		【倫理観】	○教育公務員としての自覚を高め、組織内に法令等を遵守する風土を醸成することができる。
		【教育的愛情】	○児童生徒の健全な成長のために、学校全体で積極的に児童生徒に関わる意識を高めることができる。
		【省察する力】	○自らの教育実践を振り返り、組織的な学校の課題解決につなぐことができる。

【副校長・教頭】

キャリアステージ		副校長・教頭	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
求める資質能力	マネジメント力	●組織的・機動的・効率的な学校経営に関する調整力や校長の補佐と進言力	【課題把握とビジョンの設定】 ○校内外の環境分析等により学校の課題を分析・把握し、先を見すえた提案力を発揮して学校経営ビジョン等の案を考え、校長に進言することができる。
		【学校経営の実践・検証・改善】 ○校長を補佐し、ビジョンに基づき方向性を示して学校経営計画案を取りまとめるとともに、経営資源を活用したチーム学校としての効率的な経営のための調整を行い検証・改善することができる。	
		【カリキュラム・マネジメント】 ○校長を補佐し、主任等への指示・指導・助言を通して、学校のミッションや実態を踏まえた適正かつ特色のある教育課程を編成し、適切に実施・検証・改善することができる。	
		【危機管理】 ○校長を補佐し、全体を見ながら適切に情報収集を行い、危機管理に努めるとともに、いじめ等の事案に適切で迅速な対応力を発揮することができる。	
		【教育環境の管理】 ○教育施設や公金の管理、諸帳簿等の整理を適切に行うことができる。	
		【自己研鑽】 ○校長に必要なマネジメント力を身に付けようとしている。	
		●適正な能力評価と人材育成に関する校長の補佐と進言力	【人材育成】 ○一人一人の能力や適性等を把握し、校長を補佐しながら人材育成を進めるとともに、適正な人事評価を行うことができる。
			【教育指導への指導力】 ○自らの卓越した指導力をもとに、校長を補佐しながら、学習指導、学級（HR）経営、生徒指導等において具体的な指導・助言を行うことができる。
			【教職員管理】 ○教職員とコミュニケーションを図り、適切なメンタルヘルスマネジメントに努めるとともに、一人一人の能力や適性等に応じた校務分掌の配置等について校長に進言することができる。
			【労務管理】 ○校長を補佐し、法令等を熟知した上で労務管理を適切に行うことができる。
	つながる力	●連携・発信に関する校長の補佐と進言力	【連携・協力】 ○家庭・地域、関係機関等と適切に対応・交渉を行うことができる。
			【発信】 ○校長を補佐し、学校の現状やビジョン等を家庭等に分かりやすく発信し、開かれた学校づくりを積極的に進めることができる。
	基盤となる資質		【教育に対する高い識見・理念や情熱】 ○落ち着いた学習環境の確保に努め、学力向上や問題行動等の解消に徹底して取り組むことができる。 ○本県の教育課題を把握し、改革への意欲や使命感、強いリーダーシップを有している。 ○幅広い連携により、開かれた学校づくりや地域貢献を意欲的に推進することができる。
			【やる気を引き出す力】 ○学校の課題を明確にし、組織的・機動的・効率的な学校経営を行うことができる。 ○人材育成のために優れた指導力と適正な評価能力を有している。

【校長】

キャリアステージ		校長	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
求める資質能力	●組織的・機動的・効率的な学校経営に関する強いリーダーシップ	【課題把握とビジョンの設定】 ○校内外の環境分析等により学校の課題を分析・把握し、先を見すえた提案力を発揮して学校経営ビジョン等を設定することができる。	
		【学校経営の実践・検証・改善】 ○ビジョンに基づき方向性を示して学校経営計画を策定するとともに、経営資源を活用したチーム学校としての効率的な経営を行い検証・改善することができる。	
		【カリキュラム・マネジメント】 ○副校長・教頭や主任等への指示・指導・助言を通して、学校のミッションや実態を踏まえた適正かつ特色のある教育課程を編成し、適切に実施・検証・改善することができる。	
マネジメント力	●適正な能力評価と人材育成に関する指導力	【危機管理】 ○全体を見ながら適切に情報収集を行い、危機管理に努めるとともに、いじめ等の事案に適切で迅速な対応力を発揮することができる。	
		【教育環境の管理】 ○教育施設や公金の管理、諸帳簿等の整理を適切に行うことができる。	
		【自己研鑽】 ○校長に必要なマネジメント力を一層高めようとしている。	
		【人材育成】 ○一人一人の能力や適性等を把握し人材育成を進めるとともに、適正な人事評価を行うことができる。	
家庭・地域とつながる力	●開かれた学校づくりのための連携・発信力	【教育指導への指導力】 ○自らの卓越した指導力をもって、学習指導、学級（HR）経営、生徒指導等において具体的な指導・助言を行うことができる。	
		【教職員管理】 ○教職員とコミュニケーションを図り、適切なメンタルヘルスマネジメントに努めるとともに、一人一人の能力や適性等に応じた校務分掌の配置等を適切に行うことができる。	
		【労務管理】 ○法令等を熟知した上で労務管理を適切に行うことができる。	
		【連携・協力】 ○家庭・地域、関係機関等と連携・協力しながら学校経営を行うことができる。	
基盤となる資質	●開かれた学校づくりのための連携・発信力	【発信】 ○学校の現状やビジョン等を家庭や地域等に分かりやすく発信し、開かれた学校づくりを積極的に進めることができる。	
		【教育に対する高い識見・理念や情熱】 ○落ち着いた学習環境の確保に努め、学力向上や問題行動等の解消に徹底して取り組むことができる。 ○本県の教育課題を把握し、改革への意欲や使命感、強いリーダーシップを有している。 ○幅広い連携により、開かれた学校づくりや地域貢献を意欲的に推進することができる。	
基盤となる資質	●やる気を引き出す力	【やる気を引き出す力】 ○学校の課題を明確にし、組織的・機動的・効率的な学校経営を行うことができる。 ○人材育成のために優れた指導力と適正な評価能力を有している。	

【養護教諭】

キャリアステージ		新規採用時	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
確かな指導力	●保健管理・健康相談を行う力	○学校保健安全法を理解した上で、保健管理を行うことができる。 ○学校保健安全法による健康相談の位置付けを理解し、実施することができる。	
	●保健教育等を行う力	○学習指導要領を理解した上で、保健教育の授業づくりをすることができる。 ・児童生徒の実態をとらえ、健康課題を明らかにして保健教育に役立てることができる。 ・教材研究を意欲的に行い、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた保健教育に生かすことができる。 ○新たな教育課題やカリキュラム・マネジメントについて基礎的な知識を身に付けている。	
	●生徒指導・教育相談・児童生徒理解の力 ●保健室経営の力	○生徒指導・教育相談の基礎的な知識を身に付け、児童生徒との信頼関係を築くことの重要性を理解している。 ○適切な児童生徒理解に基づいて、望ましい集団づくりを行うための基礎的な知識を身に付けている。 ○安全・安心な教育環境を確保するための基礎的な知識を身に付けている。 ○保健室の機能を理解した上で、保健室経営の方針の立案や保健室環境の整備等を積極的に行うことができる。	
	●教育課題を解決しようとする力	○岡山県・岡山市それぞれの地域の実態や学校の教育課題を理解し、課題解決に向けて取り組む意欲がある。	
つなげる力・人間関係力	●コミュニケーション力	○様々な人と協力・連携する中で、多様な考え方を受け入れつつ自分の考えを伝えたり、良好な人間関係を築いたりすることができる。 ○組織の中での役割を理解したり、互いの仕事や健康について相談したりすることができる。	
教育に対する揺るぎない情熱	【教職への思い】 ○教育への夢と希望を持ち、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。 ○教育的愛情を持って、本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見いだしている。 ○児童生徒一人一人の良さを認めて、児童生徒のやる気を引き出すことができる。		
	【社会人としての自覚】 ○社会人としての自覚を持って自己を律することができ、法令等を遵守している。 ○チームの一員として役割を自覚し、協働して課題解決に取り組むことができる。		
	【向上心】 ○広い教養を備え、人間的魅力を高めようとする意欲がある。 ○多様な経験を積む中で、絶えず自分の取組を振り返り、次の課題解決に生かすことができる。		

新規採用時は、岡山県と岡山市共通の指標とする。

【養護教諭】

キャリアステージ		若手教員	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
確かな指導力	●児童生徒及び学校の実態把握をもとに保健管理や保健教育を行う力	【保健管理・健康相談】 ○児童生徒及び学校の実態に応じた保健管理を適切に実施することができる。 ・救急処置 ・健康診断 ・保健情報の収集及び分析 ・疾病の予防と管理 ・学校環境衛生 ○健康相談の基本的なプロセスを理解し、関係者と連携して、実施することができる。	
		【保健教育・保健組織活動等】 ○発達段階を踏まえた学校保健計画に基づき、児童生徒の資質能力を育成するための保健教育を専門性を生かしながら、学級担任等と連携し、実施することができる。 ○保健組織活動の意義を理解し、企画運営に参画することができる。 ○学校保健計画の作成に参画することができる。	
	●生徒指導、教育相談の基礎的スキルを身に付け、保健室経営等に生かす力	【保健室経営・生徒指導】 ○保健室来室者の対応等を通して児童生徒との信頼関係を築き、児童生徒の規範意識と自己肯定感を育成することができる。 ○問題行動等への対応、教育相談の手法について、基礎的・基本的な知識や技能を身に付けている。 ○安全・安心な教育環境を確保することができる。 ○学校教育目標及び学校保健計画に基づいた保健室経営計画を作成することができる。	
求める資質能力	●新たな教育課題に対応するための学び続ける力	【自己研鑽】 ○学校や市町村の現状や課題を理解するとともに、「学び続ける教員」を目指し、必要な能力を伸ばすことができる。	
		【新たな教育課題への対応】 ○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題に取り組むことができる。 ・現代的な健康課題 ・特別支援教育 ・メンタルヘルス 等	
		【カリキュラム・マネジメント】 ○児童生徒に求める資質能力の育成を踏まえた年間指導計画の作成に参画し、実践・検証・改善することができる。	
同僚、つなごう、家庭・地域と	●管理職や同僚等からの指導・助言を受け入れたり、管理職や同僚等に報告・連絡・相談したりする力	【OJT・人材育成】 ○管理職や同僚等からの指導・助言を柔軟に受け入れるとともに、悩みや課題について相談することができる。 ○校外研修等で学んだことを同僚等に伝えることができる。	
		【リーダーシップとチームマネジメント】 ○管理職や同僚等に主体的に報告・連絡・相談と提案を適切に行うことにより、目標の達成に向けて効率的に職務の遂行に当たることができる。 ○チーム学校の一員として協働する中で、自ら行動するとともに他者にも働き掛け、必要に応じて支援しようとするリーダーシップを発揮して課題解決に当たることができる。	
基盤となる資質	●家庭・地域、他校や関係機関と信頼関係を築き、連携する力	【連携・協力】 ○学校の課題を把握し、家庭・地域、他校や関係機関と信頼関係を築き、必要な連携を行うことができる。	
		【使命感と情熱】 ○教育の持つ社会的役割を理解し、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。 ○児童生徒のやる気を引き出すことができる。	
		【誇りややりがい】 ○本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見いだしている。	
		【倫理観】 ○教育公務員としての自覚を持ち、法令等を遵守している。	
		【教育的愛情】 ○児童生徒の健全な成長のために、教員として幅広い教養を備え、人間的魅力を高めることができる。	
		【省察する力】 ○多様な経験や校内外での研鑽を通して、自己を見つめ直し自らの専門性やコミュニケーション能力を高めている。	

【養護教諭】

キャリアステージ		中堅教員（前半）	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
確かな指導力	●健康課題に応じた保健教育や健康相談等を主体的に展開できる力	【保健管理・健康相談】 ○児童生徒及び学校の実態に応じた保健管理を適切に実施し、評価・改善することができる。 ・救急処置 ・健康診断 ・保健情報の収集及び分析 ・疾病の予防と管理 ・学校環境衛生 ○困難な事例に対しても、校内外の関係者と連携し、計画的に健康相談を展開することができる。	
	●問題行動等の未然防止のために、人間関係づくり等を積極的に進める力	【保健教育・保健組織活動等】 ○健康課題に応じた児童生徒の主体的な解決能力を育成する保健教育を組織的に実施し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行うことができる。 ○保健組織活動の企画・運営に参画し、学校の健康課題解決に向けて効果的に取り組むことができる。 ○研修等に積極的に参加し、新たな学びを展開できる効果的な指導方法や実践研究を習得することができる。	
	●新たな教育課題への対応を進める力	【保健室経営・生徒指導】 ○保健室経営計画を、自らの実践や児童生徒及び学校の状況を踏まえて、適切に評価を行い改善することができる。 ○研修等に積極的に参加し、校内における人間関係づくりについての効果的な指導方法を習得することができる。 ○児童生徒の実態を把握し、問題行動の未然防止や早期解決などに率先して取り組むことができる。 ○適切な安全管理のもとに、安全・安心な教育環境を確保することができる。	
求める資質能力	●新たな教育課題への対応を進める力	【自己研鑽】 ○全国及び県の教育の現状や課題を理解し、幅広く情報収集に努め、自らの識見を高めることができる。	
	●新たな教育課題への対応を進める力	【新たな教育課題への対応】 ○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題への対応策を探り、実施することができる。 ・現代的な健康課題 ・特別支援教育 ・メンタルヘルス 等	
	●新たな教育課題への対応を進める力	【カリキュラム・マネジメント】 ○マネジメント力を高め、教科横断的な視点から教育活動を見直すことができる。	
同僚、家庭・地域とつながる力	●同僚性の向上に取り組んだり、若手教員に助言したりしながら、分掌間の連携や情報の共有を行う力	【OJT・人材育成】 ○同僚性の向上に取り組みながら、若手教員に対してOJTを行い、具体的で適切な助言を行うことができる。 ○同僚等と互いの悩みや課題について相談できるとともに、支え合う風土づくりに努めることができる。	
	●家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関と連携し、課題を解決する力	【リーダーシップとチームマネジメント】 ○効率的に分掌間の連携や情報の共有などを図るとともに、チーム学校の一員として主体的に学校の課題を把握し、リーダーシップを発揮して課題解決に向けた取組を提案できる。	
基盤となる資質	●使命感と情熱	【使命感と情熱】 ○教育の持つ社会的役割を理解し、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。 ○児童生徒のやる気を引き出すことができる。	
	●誇りややりがい	【誇りややりがい】 ○本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見いだしている。	
	●倫理観	【倫理観】 ○教育公務員としての自覚を持ち、法令等を遵守している。	
	●教育的愛情	【教育的愛情】 ○児童生徒の健全な成長のために、教員として幅広い教養を備え、人間的魅力を高めることができる。	
●省察する力	【省察する力】 ○多様な経験や校内外での研鑽を通して、自己を見つめ直し自らの専門性やコミュニケーション能力を高めている。		

【養護教諭】

キャリアステージ		中堅教員（後半）	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
求める資質能力	確かな指導力	●創意工夫のある質の高い実践を行い、改善に取り組む力	【保健管理・健康相談】 ○高い専門的知識や技能を生かした質の高い保健管理を行うことができる。 ・救急処置 ・健康診断 ・保健情報の収集及び分析 ・疾病の予防と管理 ・学校環境衛生 ○児童生徒の健康課題について根拠に基づいた背景の分析・分析結果の提示を行い、校内組織の中心となって質の高い健康相談を展開することができる。
			【保健教育・保健組織活動等】 ○高い専門的知識や技能を生かして教材等を創意工夫し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けたより質の高い保健教育に参画することができる。 ○高い専門的知識や技能を生かした実践を行い、自らの実践をまとめ情報発信することで、地域の若手教員の専門性向上に貢献することができる。 ○地域の健康課題を把握し、健康課題解決に向けた効果的な保健組織活動の企画・運営に参画することができる。
		●高い専門性等を生かし、児童生徒の主体性の育成等を組織的に進める力	【保健室経営・生徒指導】 ○一人一人の特性等を十分把握しながら、高い専門的知識や技能を生かして、人間関係づくりを行うことができる。 ○高い専門的知識や技能を生かし、児童生徒の主体的・実践的に課題を解決する態度を育成することができる。 ○安全・安心な教育環境を脅かす危機を予測し、組織的に予防する取組ができる。
	求める資質能力	●新たな教育課題への対応を組織的に進める力	【自己研鑽】 ○全国及び県の教育の現状や課題を理解するとともに、広く教育以外の動向にも関心を持ち、自らの識見を高めることができる。
			【新たな教育課題への対応】 ○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題への対応について、組織的な取組を進めることができる。 ・現代的な健康課題 ・特別支援教育 ・メンタルヘルス 等
			【カリキュラム・マネジメント】 ○教育課程を軸とした学校全体の教育活動の実施状況を把握し、改善に向けて貢献することができる。
同僚・つながる・家庭・地域と	●OJTを推進するとともに、学校の課題解決に向けた取組を企画・調整する力	【OJT・人材育成】 ○管理職や同僚等と連携・協力しながら、若手教員に対して日常的に適切な助言を行い、OJTを通して高い専門的知識や技能を伝えることができる。 ○同僚等と互いの悩みや課題について相談できるとともに、支え合う風土づくりに努めている。	
		【リーダーシップとチームマネジメント】 ○学年経営に参画するとともに、分掌の要として、課題解決に向けたチーム学校としての取組を、効率的に企画・調整するマネジメント力を発揮できる。	
基盤となる資質	●家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関とのネットワークを活用し、課題を解決する力	【連携・協力】 ○家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関とのネットワークを活用し、学校に対するニーズを的確に把握するとともに、学校の課題解決に取り組むことができる。	
		【使命感と情熱】 ○児童生徒だけではなく、教職員相互の成長のために貢献しようとする意欲がある。	
		【誇りややりがい】 ○家庭・地域と連携して児童生徒の成長を支援することに、喜びや充実感を見いだしている。	
		【倫理観】 ○教育公務員としての自覚を高め、組織内に法令等を遵守する風土を醸成することができる。	
		【教育的愛情】 ○児童生徒の健全な成長のために、学校全体で積極的に児童生徒に関わる意識を高めることができる。	
		【省察する力】 ○自らの教育実践を振り返り、組織的な学校の課題解決につなぐことができる。	

【養護教諭】

キャリアステージ		ミドルリーダー	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
求める資質能力	確かな指導力	●危機管理上必要な提案を行い、組織全体の危機管理能力を向上させる力	【保健管理・健康相談】 ○学校保健のリスクを洗い出し、未然防止や危機対応、再発防止について組織に提案することができる。 ・救急処置 ・健康診断 ・保健情報の収集及び分析 ・疾病の予防と管理 ・学校環境衛生 ○組織的な質の高い健康相談の支援体制を確立し、学校組織全体の支援体制の推進に貢献することができる。
			【保健教育・保健組織活動等】 ○卓越した専門的知識を生かし、校内研修等で適切な助言を行うことができる。 ○主体的・対話的で深い学びの実現に向けた指導方法等の改善について、教員の意識を高めることができる。 ○校内における横断的な調整等を積極的に行い、組織全体の指導力向上を図ることができる。
		●校内における推進的な調整を行い、児童生徒の主体性の育成等を組織的に進める力	【保健室経営・生徒指導】 ○校内における横断的な調整等を積極的に行い、望ましい人間関係づくりを学校全体で進めることができる。 ○校内における横断的な調整等を積極的に行い、児童生徒の主体的・実践的に課題を解決する態度を育成することができる。 ○安全・安心な教育環境を脅かす危機に、組織で連携し早期発見、早期対応することができる。
	同僚、つながる・家庭・地域と	●新たな教育課題への対応を組織的に進める力	【自己研鑽】 ○全国及び県の教育の現状や課題を理解し、教育以外の動向にも関心を持ち、幅広く情報収集に努め、自らの識見を高めることができる。
			【新たな教育課題への対応】 ○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題への対応の中核として組織的な取組を進めることができる。 ・現代的な健康課題 ・特別支援教育 ・メンタルヘルス 等
			【カリキュラム・マネジメント】 ○学校内外の環境分析を踏まえ、学校全体で取り組んでいくことができるよう組織運営の改善を提案・調整することができる。
基盤となる資質	●学校全体のOJTを推進するとともに、解決策の提案や調整等を行う力	【OJT・人材育成】 ○管理職や同僚等と連携・協働しながら学校全体のOJTを推進し、その中心的な役割を担うことができる。 ○互いの悩みや課題を共有し、支え合う風土をつくることができる。	
		【リーダーシップとチームマネジメント】 ○分掌の要として管理職を補佐し、危機管理やチーム学校としての課題の解決策の提案・調整・実践を効率的に行うことができる。 ○副校長・教頭に必要なマネジメント力を身に付けようとしている。	
		【連携・協力】 ○校長のビジョンの周知を図り、家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関との連携・協働を密にして開かれた学校づくりの推進に積極的に寄与することができる。	
基盤となる資質	●開かれた学校づくりの推進に貢献する力	【使命感と情熱】 ○児童生徒だけではなく、教職員相互の成長のために貢献しようとする意欲がある。	
		【誇りややりがい】 ○家庭・地域と連携して児童生徒の成長を支援することに、喜びや充実感を見いだしている。	
		【倫理観】 ○教育公務員としての自覚を高め、組織内に法令等を遵守する風土を醸成することができる。	
		【教育的愛情】 ○児童生徒の健全な成長のために、学校全体で積極的に児童生徒に関わる意識を高めることができる。	
		【省察する力】 ○自らの教育実践を振り返り、組織的な学校の課題解決につなぐことができる。	

【養護教諭】

キャリアステージ		ベテラン教員	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
確かな指導力	●魅力ある実践をし、地域及び組織全体の実践力向上に貢献する力	【保健管理・健康相談】 ○卓越した専門的知識や技能を生かし、学校保健の危機予測を行い、未然防止や危機対応、再発防止に向けた保健管理を行うことができる。 ・救急処置 ・健康診断 ・保健情報の収集及び分析 ・疾病の予防と管理 ・学校環境衛生 ○卓越した専門的知識や技能を生かし、健康相談の支援体制を中心となって展開するとともに、若手教員への指導や助言を行うことができる。	
	●卓越した専門的知識等を発揮し、組織全体の生徒指導力向上に貢献する力	【保健教育・保健組織活動等】 ○卓越した専門的知識や技能を生かし、教材等の創意工夫や指導方法の改善を行い、主体的・対話的で深い学びの実現など、魅力ある保健教育の実施に参画することができる。 ○卓越した専門的知識や技能を生かした実践を踏まえ、組織全体及び地域の指導力の向上に貢献することができる。 ○地域保健組織などで助言を行うなど、地域全体の健康課題解決及び教員の専門性向上に向けて貢献することができる。	
	●新たな教育課題への組織的な対応を指導する力	【保健室経営・生徒指導】 ○卓越した専門的知識や技能を生かし、児童生徒の能力や特性を踏まえた望ましい人間関係づくりを行う上で、学校全体の要になることができる。 ○卓越した専門的知識や技能を生かし、児童生徒の主体的・実践的な課題解決の態度を育成する上で、学校全体の要になることができる。 ○安全・安心な教育環境を脅かす危機に、組織で連携し早期発見、早期対応することができる。	
求める資質能力		【自己研鑽】 ○全国及び県の教育の現状や課題を理解するとともに、広く教育以外の動向にも関心を持ち、豊かな識見を一層高めることができる。	
		【新たな教育課題への対応】 ○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題への組織的な対応を進める上で、卓越した指導力を発揮することができる。 ・現代的な健康課題 ・特別支援教育 ・メンタルヘルス 等	
		【カリキュラム・マネジメント】 ○学校内外の環境分析を踏まえ、教科横断的な視点から教育課程の編成に参画することができる。	
同僚、つながる力 家庭・地域と	●OJTにより技能等を伝承するとともに、豊かな経験に基づいて企画・調整する力	【OJT・人材育成】 ○管理職や同僚等と連携・協働しながら中堅や若手教員に対して具体的で適切な助言を日常的に行い、OJTを通して卓越した専門的知識や技能を伝えることができる。 ○互いの悩みや課題を共有し、管理職とともに支え合える風土を積極的につくることができる。	
	●家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関とのネットワークを活用し、課題を解決する力	【リーダーシップとチームマネジメント】 ○豊かな経験に基づいて、得意分野を中心に他の教職員を積極的に支援し、指導力の向上や成長に貢献することができる。 ○学校内外の環境を分析して課題を的確に把握し、チーム学校としての取組を効率的に企画・調整することができる。	
基盤となる資質		【使命感と情熱】 ○児童生徒だけではなく、教職員相互の成長のために貢献しようとする意欲がある。	
		【誇りややりがい】 ○家庭・地域と連携して児童生徒の成長を支援することに、喜びや充実感を見いだしている。	
		【倫理観】 ○教育公務員としての自覚を高め、組織内に法令等を遵守する風土を醸成することができる。	
		【教育的愛情】 ○児童生徒の健全な成長のために、学校全体で積極的に児童生徒に関わる意識を高めることができる。	
		【省察する力】 ○自らの教育実践を振り返り、組織的な学校の課題解決につなぐことができる。	

【栄養教諭】

キャリアステージ		新規採用時	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
求める資質能力	確かな指導力	●食に関する指導を行う力	○学習指導要領を理解した上で、食に関する授業づくりをすることができる。 ・学校給食の献立を生きた教材として活用することができる。 ・教材研究を意欲的に行い、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業に生かすことができる。 ○新たな教育課題やカリキュラム・マネジメントについて基礎的な知識を身に付けている。
		●給食管理を行う力	○児童生徒の実態把握の必要性について理解している。 ○学校給食実施基準、学校給食衛生管理基準に基づいた給食管理を行うことができる。
		●生徒指導の力	○生徒指導・教育相談の基礎的な知識を身に付け、児童生徒との信頼関係を築くことの重要性を理解している。 ○安全・安心な教育環境を確保するための基礎的な知識を身に付けている。
		●教育課題を解決しようとする力	○岡山県・岡山市それぞれの地域の実態や学校の教育課題を理解し、課題解決に向けて取り組む意欲がある。
人間関係力	つながる力	●コミュニケーション力	○様々な人と協力・連携する中で、多様な考え方を受け入れつつ自分の考えを伝えたり、良好な人間関係を築いたりすることができる。 ○組織の中での役割を理解したり、互いの仕事や健康について相談したりすることができる。
		教育に対する揺るぎない情熱	<p>【教職への思い】</p> <p>○教育への夢と希望を持ち、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。 ○教育的愛情を持って、本気で児童生徒と関わりことができ、教員としての喜びや意義を見いだしている。 ○児童生徒一人一人の良さを認めて、児童生徒のやる気を引き出すことができる。</p> <p>【社会人としての自覚】</p> <p>○社会人としての自覚を持って自己を律することができ、法令等を遵守している。 ○チームの一員として役割を自覚し、協働して課題解決に取り組むことができる。</p> <p>【向上心】</p> <p>○広い教養を備え、人間的魅力を高めようとする意欲がある。 ○多様な経験を積む中で、絶えず自分の取組を振り返り、次の課題解決に生かすことができる。</p>

新規採用時は、岡山県と岡山市共通の指標とする。

【栄養教諭】

キャリアステージ		若手教員	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
確かな指導力	●児童生徒の実態把握に努め、食育の推進を図る力	【食に関する指導】	○児童生徒の実態把握などを通して学校の特性を理解するとともに、食に関する必要な情報を発信することができる。 ○学校教育目標に基づいた食に関する指導の全体計画や年間指導計画を活用し、食育の推進を図ることができる。 ○専門性を生かし、発達段階に応じた食育を学級担任等と連携し、実施することができる。
	●専門的知識や技能を身に付け、給食管理に生かす力	【給食管理（栄養・衛生）】	○栄養管理の専門的な知識・技能を身に付けるとともに、給食に関する課題を把握し、工夫・改善に取り組むことができる。 ○学校給食衛生管理基準に基づいた衛生管理を行い、安全・安心な給食づくりができる。
	●生徒指導、教育相談の基礎的スキルを身に付け、指導等に生かす力	【生徒指導】	○食に関する指導を通して児童生徒との信頼関係を築くことができる。 ○問題行動等への対応、教育相談の手法について、基礎的・基本的な知識や技能を身に付けている。 ○安全・安心な教育環境を確保することができる。
	●新たな教育課題に対応するための学び続ける力	【自己研鑽】	○学校や市町村の現状や課題を理解するとともに、「学び続ける教員」を目指し、必要な能力を伸ばすことができる。
求める資質能力	同僚、家庭・地域とつながる力	【新たな教育課題への対応】	○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題に取り組むことができる。 ・現代的な健康課題 ・特別支援教育 ・食文化の継承 等
		【カリキュラム・マネジメント】	○児童生徒に求める資質能力の育成を踏まえた年間指導計画の作成に参画し、実践・検証・改善することができる。
		【OJT・人材育成】	○管理職や同僚等からの指導・助言を柔軟に受け入れるとともに、悩みや課題について相談することができる。 ○校外研修等で学んだことを同僚等に伝えることができる。
基盤となる資質	●家庭・地域、他校や関係機関と信頼関係を築き、連携する力	【リーダーシップとチームマネジメント】	○管理職や同僚等に主体的に報告・連絡・相談や提案を適切に行うことにより、目標の達成に向けて効率的に職務の遂行に当たることができる。 ○チーム学校の一員として協働する中で、自ら行動するとともに他者にも働き掛け、必要に応じて支援しようとするリーダーシップを発揮して課題解決に当たることができる。
		【連携・協力】	○学校の課題を把握し、家庭・地域、他校や関係機関と信頼関係を築き、必要な連携を行うことができる。
		【使命感と情熱】	○教育の持つ社会的役割を理解し、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。 ○児童生徒のやる気を引き出すことができる。
基盤となる資質	【誇りややりがい】	○本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見いだしている。	
	【倫理観】	○教育公務員としての自覚を持ち、法令等を遵守している。	
	【教育的愛情】	○児童生徒の健全な成長のために、教員として幅広い教養を備え、人間的魅力を高めることができる。	
	【省察する力】	○多様な経験や校内外での研鑽を通して、自己を見つめ直し自らの専門性やコミュニケーション能力を高めている。	

【栄養教諭】

キャリアステージ		中堅教員（前半）	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
確かな指導力	●専門性を生かした食育や、個に応じた相談指導ができる力	【食に関する指導】	○学校における食育の現状と課題について理解し、適切な食に関する指導によって、その改善を図ることができる。 ○専門的な知識に加え、カウンセリング能力を身に付け、食物アレルギー対応や個別的な相談指導等、発達段階に応じた指導に取り組むことができる。 ○研修等に積極的に参加し、新たな学びを展開できる効果的な指導方法や実践研究を習得することができる。
	●児童生徒の実態把握に努め、給食管理に生かす力	【給食管理（栄養・衛生）】	○集団の特性を把握し、学級担任や養護教諭等と連携して実態に応じた栄養管理に取り組むことができる。 ○衛生管理及び安全上必要な施設設備等の改善について提案することができる。
	●校内における人間関係づくり等を積極的に進める力	【生徒指導】	○研修等に積極的に参加し、学校における人間関係づくりについての効果的な指導方法を習得することができる。 ○適切な安全管理のもとに、安全・安心な教育環境を確保することができる。
	●新たな教育課題への対応を進める力	【自己研鑽】	○全国及び県の教育の現状や課題を理解し、幅広く情報収集に努め、自らの識見を高めることができる。
		【新たな教育課題への対応】	○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題への対応策を探り、実施することができる。 ・現代的な健康課題 ・特別支援教育 ・食文化の継承 等
求める資質能力	●同僚性の向上に取り組んだり、若手教員に助言したりしながら、分掌間の連携や情報の共有を行う力	【カリキュラム・マネジメント】	○マネジメント力を高め、教科横断的な視点から教育活動を見直すことができる。
		【OJT・人材育成】	○同僚性の向上に取り組みながら、若手教員に対してOJTを行い、具体的で適切な助言を行うことができる。 ○同僚等と互いの悩みや課題について相談できるとともに、支え合う風土づくりに努めることができる。
		【リーダーシップとチームマネジメント】	○効率的に分掌間の連携や情報の共有などを図るとともに、チーム学校の一員として主体的に学校の課題を把握し、リーダーシップを発揮して課題解決に向けた取組を提案できる。
同僚・つながる家庭・地域と	●家庭・地域、他校や関係機関と連携し、課題を解決する力	【連携・協力】	○家庭・地域、他校や関係機関に対してコーディネーターの役割を果たしながら連携・協働を行い、学校の課題解決に取り組むことができる。
		【使命感と情熱】	○教育の持つ社会的役割を理解し、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。 ○児童生徒のやる気を引き出すことができる。
基盤となる資質		【誇りややりがい】	○本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見いだしている。
		【倫理観】	○教育公務員としての自覚を持ち、法令等を遵守している。
		【教育的愛情】	○児童生徒の健全な成長のために、教員として幅広い教養を備え、人間的魅力を高めることができる。
		【省察する力】	○多様な経験や校内外での研鑽を通して、自己を見つめ直し自らの専門性やコミュニケーション能力を高めている。

【栄養教諭】

キャリアステージ		中堅教員（後半）	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
求める資質能力	●創意工夫のある質の高い授業により、学校全体の食育を推進する力	【食に関する指導】	○高い専門的知識や技能を生かして教材等を創意工夫し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けたより質の高い授業を、学級担任等と連携して行うことができる。 ○食に関する指導の全体計画等に基づいた指導の成果を評価し、改善を図ることができる。 ○組織における横断的な調整等を積極的に行い、組織全体の食育推進の中心的な役割を担うことができる。
	●高い専門性を生かし、児童生徒の健康改善を進める力	【給食管理（栄養・衛生）】	○栄養管理に関する高い専門的知識や技能を生かし、児童生徒の健康改善に対する確かな助言をすることができる。 ○衛生管理に関する高い専門的知識を生かした実践を踏まえ、地域の若手教員の専門性向上に貢献することができる。
	●高い専門性等を生かし、児童生徒の主体性の育成等を組織的に進める力	【生徒指導】	○一人一人の特性等を把握しながら、高い専門的知識や技能を生かし、担任等と協力して人間関係づくりを行うことができる。 ○高い専門的知識や技能を生かし、食に関する課題を主体的・実践的に解決する態度を育成することができる。 ○安全・安心な教育環境を脅かす危機を予測し、組織的に予防する取組ができる。
	●新たな教育課題への対応を組織的に進める力	【自己研鑽】	○全国及び県の教育の現状や課題を理解するとともに、広く教育以外の動向にも関心を持ち、自らの識見を高めることができる。
		【新たな教育課題への対応】	○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題への対応について、組織的な取組を進めることができる。 ・現代的な健康課題 ・特別支援教育 ・食文化の継承 等
		【カリキュラム・マネジメント】	○教育課程を軸とした学校全体の教育活動の実施状況を把握し、改善に向けて貢献することができる。
同僚、つながる・地域と	●OJTを推進するとともに、学校の課題解決に向けた取組を企画・調整する力	【OJT・人材育成】	○管理職や同僚等と連携・協力しながら、若手教員に対して日常的に適切な助言を行い、OJTを通して高い専門的知識や技能を伝えることができる。 ○同僚等と互いの悩みや課題について相談できるとともに、支え合う風土づくりに努めている。
		【リーダーシップとチームマネジメント】	○分掌の要として、課題解決に向けたチーム学校としての取組を、効率的に企画・調整するマネジメント力を発揮できる。
	●家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関とのネットワークを活用し、課題を解決する力	【連携・協力】	○家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関とのネットワークを活用し、学校に対するニーズを的確に把握するとともに、学校の課題解決に取り組むことができる。
基盤となる資質	【使命感と情熱】	○児童生徒だけではなく、教職員相互の成長のために貢献しようとする意欲がある。	
	【誇りややりがい】	○家庭・地域と連携して児童生徒の成長を支援することに、喜びや充実感を見いだしている。	
	【倫理観】	○教育公務員としての自覚を高め、組織内に法令等を遵守する風土を醸成することができる。	
	【教育的愛情】	○児童生徒の健全な成長のために、学校全体で積極的に児童生徒に関わる意識を高めることができる。	
	【省察する力】	○自らの教育実践を振り返り、組織的な学校の課題解決につなぐことができる。	

【栄養教諭】

キャリアステージ		ミドルリーダー	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
求める資質能力	●校内における推進的な調整を行い、学校全体の食育を組織的に進める力	【食に関する指導】	○卓越した専門的知識や技能を生かし、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善について、教員の意識を高めることができる。 ○児童生徒の健康課題の背景を分析し、中心となって組織的な支援体制の確立ができる。 ○校内における横断的な調整等を積極的に行い、望ましい人間関係づくりを学校全体で進めることができる。
	●危機管理上必要な提案を行い、組織全体の危機管理能力を向上させる力	【給食管理（栄養・衛生）】	○校内における横断的な調整を積極的に行い、組織全体の危機管理能力を高めるために、校内研修等で適切な助言を行うことができる。 ○卓越した専門的知識や技能を生かし、児童生徒の健康改善に対する確かな助言をすることができる。
	●校内における推進的な調整を行い、児童生徒の主体性の育成等を組織的に進める力	【生徒指導】	○校内における横断的な調整等を積極的に行い、望ましい人間関係づくりを学校全体で進めることができる。 ○校内における横断的な調整等を積極的に行い、児童生徒の主体的・実践的に課題を解決する態度を育成することができる。 ○安全・安心な教育環境を脅かす危機に、組織で連携し早期発見、早期対応することができる。
	●新たな教育課題への対応を組織的に進める力	【自己研鑽】	○全国及び県の教育の現状や課題を理解し、教育以外の動向にも関心を持ち、幅広く情報収集に努め、自らの識見を高めることができる。
		【新たな教育課題への対応】	○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題への対応の中核として組織的な取組を進めることができる。 ・現代的な健康課題 ・特別支援教育 ・食文化の継承 等
		【カリキュラム・マネジメント】	○学校内外の環境分析を踏まえ、学校全体で取り組んでいくことができるよう組織運営の改善を提案・調整することができる。
同僚、つなごう、家庭・地域と	●学校全体のOJTを推進するとともに、解決策の提案や調整を行う力	【OJT・人材育成】	○管理職や同僚等と連携・協働しながら学校全体のOJTを推進し、その中心的な役割を担うことができる。 ○互いの悩みや課題を共有し、支え合う風土をつくることができる。
		【リーダーシップとチームマネジメント】	○分掌の要として管理職を補佐し、危機管理やチーム学校としての課題の解決策の提案・調整・実践を効率的に行うことができる。 ○副校長・教頭に必要なマネジメント力を身に付けようとしている。
	●開かれた学校づくりの推進に貢献する力	【連携・協力】	○校長のビジョンの周知を図り、家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関との連携・協働を密にして開かれた学校づくりの推進に積極的に寄与することができる。
基盤となる資質		【使命感と情熱】	○児童生徒だけではなく、教職員相互の成長のために貢献しようとする意欲がある。
		【誇りややりがい】	○家庭・地域と連携して児童生徒の成長を支援することに、喜びや充実感を見いだしている。
		【倫理観】	○教育公務員としての自覚を高め、組織内に法令等を遵守する風土を醸成することができる。
		【教育的愛情】	○児童生徒の健全な成長のために、学校全体で積極的に児童生徒に関わる意識を高めることができる。
		【省察する力】	○自らの教育実践を振り返り、組織的な学校の課題解決につなぐことができる。

【栄養教諭】

キャリアステージ		ベテラン教員	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
求める資質能力	●魅力ある授業を実践し、学校全体の食育推進に貢献する力	【食に関する指導】	○卓越した専門的知識や技能を生かし、教材等の創意工夫や指導方法の改善を行い、主体的・対話的で深い学びの実践など、魅力ある授業を展開することができる。 ○卓越した専門的知識や技能を生かし、児童生徒の主体的・実践的な課題解決の態度を育成する上で、学校全体の要となって食育推進に貢献することができる。
	●卓越した専門的知識を発揮し、学校全体の健康改善に貢献する力	【給食管理（栄養・衛生）】	○卓越した専門的知識や技能を生かした栄養管理の実践を踏まえ、学校・地域の栄養管理に貢献することができる。 ○卓越した専門的知識や技能を生かした衛生管理の実践を踏まえ、学校・地域の若手教員の専門性向上に貢献することができる。
	●卓越した専門的知識等を発揮し、組織全体の生徒指導力向上に貢献する力	【生徒指導】	○卓越した専門的知識や技能を生かし、担任等と協力して児童生徒の能力や特性を踏まえた望ましい人間関係づくりに貢献することができる。 ○安全・安心な教育環境を脅かす危機に、組織で連携し早期発見、早期対応することができる。
	●新たな教育課題への組織的な対応を指導する力	【自己研鑽】	○全国及び県の教育の現状や課題を理解するとともに、広く教育以外の動向にも関心を持ち、豊かな識見を一層高めることができる。
		【新たな教育課題への対応】	○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題への組織的な対応を進める上で、卓越した指導力を発揮することができる。 ・現代的な健康課題 ・特別支援教育 ・食文化の継承 等
		【カリキュラム・マネジメント】	○学校内外の環境分析を踏まえ、教科横断的な視点から教育課程の編成に参画することができる。
同僚、つながる家庭・地域と	●OJTにより技能等を伝承するとともに、豊かな経験に基づいて企画・調整する力	【OJT・人材育成】	○管理職や同僚等と連携・協働しながら中堅や若手教員に対して具体的で適切な助言を日常的に行い、OJTを通して卓越した専門的知識や技能を伝えることができる。 ○互いの悩みや課題を共有し、管理職とともに支え合える風土を積極的につくることができる。
		【リーダーシップとチームマネジメント】	○豊かな経験に基づいて、得意分野を中心に他の教職員を積極的に支援し、指導力の向上や成長に貢献することができる。 ○学校内外の環境を分析して課題を的確に把握し、チーム学校としての取組を効率的に企画・調整することができる。
	●家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関とのネットワークを活用し、課題を解決する力	【連携・協力】	○家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関とのネットワークを活用し、学校に対するニーズを的確に把握するとともに、学校の課題解決に取り組むことができる。
基盤となる資質	【使命感と情熱】	○児童生徒だけではなく、教職員相互の成長のために貢献しようとする意欲がある。	
	【誇りややりがい】	○家庭・地域と連携して児童生徒の成長を支援することに、喜びや充実感を見いだしている。	
	【倫理観】	○教育公務員としての自覚を高め、組織内に法令等を遵守する風土を醸成することができる。	
	【教育的愛情】	○児童生徒の健全な成長のために、学校全体で積極的に児童生徒に関わる意識を高めることができる。	
	【省察する力】	○自らの教育実践を振り返り、組織的な学校の課題解決につながるができる。	

5 岡山県教員等育成指標の活用計画

本県の教育課題の解決を確実に進めていくためには、大学等との連携による優秀な人材の確保や教員の資質能力の継続的・計画的な向上が必要である。そのためには、大学において「新規採用時における育成指標（p. 7、17、23）」等を活用した教員養成を進めるとともに、採用後は、教員が自らキャリアデザインを描き、育成指標を踏まえながら資質能力向上のための取組を進めることが重要である。また、管理職は「教職員の育成・評価システム」を活用するとともに、育成指標に基づいた計画的な人材育成の推進にリーダーシップを発揮することが大切である。

（１）養成段階

ア 県内教員養成系大学等での活用

・教職課程全般における活用

大学は、教職課程全般において「新規採用時における育成指標」を大学が行う教員養成の目標として参照する。

・教育実習での活用

学生は、「新規採用時における育成指標」の目標や「教育実習評価モデル（p. 30）」の行動規準が達成できるよう、教材研究に取り組んだり、学級経営に関わったりする。

イ 「教師への道」研修での活用

「教師への道」研修は、学校現場の実践に即した講義や実践的な研修などを通し、教員として必要な態度、豊かな人間性等を養うことを目的に、岡山県公立学校教員採用候補者選考試験を受験する学生を対象に、県教育委員会が実施する研修である。

県教育庁担当課は、「教師への道」研修を受講している学生に「新規採用時における育成指標」を配付するとともに、その目標を踏まえた講義や実践的な演習等を実施する。

（２）教員採用後

ア 研修における活用

県総合教育センターは、「キャリアデザインノート（p. 31）」を経験年数別研修受講者に配付し、校外研修等で活用して育成指標に示された資質能力を継続的に向上させる。

イ 管理職による計画的な人材育成における活用

管理職は、「教職員の育成・評価システム」を活用する中で、育成指標を参照することにより、面談等の場で教員の資質能力の強みや弱み等について共通理解を図るとともに、教員の研修履歴を確認できるシステムを活用して、今後の校内外の研修計画について話し合うなど、教員のキャリアを見据えた計画的な人材育成を進める。

【教育実習評価モデル】

〇〇大学 教育実習成績評価票

平成 年 月 日

フリガナ 実習生名	学部・学科・専攻
--------------	----------

実習期間	出席すべき日数	出席日数	欠席日数(理由)	遅刻・早退
平成 年 月 日から	日	日	病欠 日	遅刻 回
平成 年 月 日まで			その他 日	早退 回

1 評定 各評価項目並びに総合評定について、次のいずれかを記入してください。

A基準:特に優れており、教育実習生として十分な取組がみられた。

B基準:概ね優れており、教育実習生として十分な取組がみられた。

C基準:課題はあるものの、教育実習生として改善しようとする取組がみられた。

D基準:教育実習生としての取組が不十分であった。

資質能力		評価項目	行動規準	評価
求める資質能力	基盤となる資質 自らの教員としての適性を考えるとともに使命感を高める	教育者としての強い使命感と情熱、豊かな教育的愛情	教育者にふさわしい姿勢(強い使命感と情熱、豊かな教育的愛情)で、本気で児童生徒と関わることができる。	
			児童生徒一人一人の良さを認め、やる気を引き出すことができる。	
			新たな教育課題(ICTを用いた指導法、道徳教育の充実等)に関心を持ち、意欲的に学び続けることができる。	
		教員としての態度	気持ちのよいあいさつ、身なり、言葉遣い、時間厳守等、規律正しい言動を実践することができる。	
			指導教員の助言を前向きに受け入れることができる。	
			教員の学級経営や児童生徒との接し方を観察し、自分の指導に生かすことができる。	
			実習日誌の提出などの事務処理を滞ることなく行うことができる。	
			教育実習生という立場で、チームの一員として協働して取り組むことができる。	
			法令遵守に関わる知識・態度・言動が身に付いている。	
			総合評定	
確かな指導力	実践的指導力の基礎となる知識等	学習指導要領の理解と授業づくり	学習指導要領をもとに、教材研究を意欲的に行うことができる。	
		学習指導 「岡山型学習指導のスタンダード(一単位時間の授業5(ファイブ))」に沿った指導計画の作成と指導の方法・技術	教材研究を踏まえて学習指導案を作成することができる。	
			作成した学習指導案に沿って適切に授業を進めることができる。	
			「岡山型学習指導のスタンダード」に沿った学習規律の確保	学習の基盤となる学習規律※を踏まえて授業を進めることができる。
		授業改善	自他の授業を検討し、授業改善に生かすことができる。	
		学級(HR)経営・児童生徒理解	特別支援教育や教育相談の基礎的・基本的な知識・技能を活用して児童生徒に接することができる。	
適切な児童生徒理解に基づいて、望ましい集団づくりができる。				
学級の規範意識を高め、教室環境の整備等を積極的に行うことができる。				

※学びのこなめ:「岡山型学習指導のスタンダード」p.8参照

2 校長所見 教育実習全体を通しての所見を具体的に御記入ください。

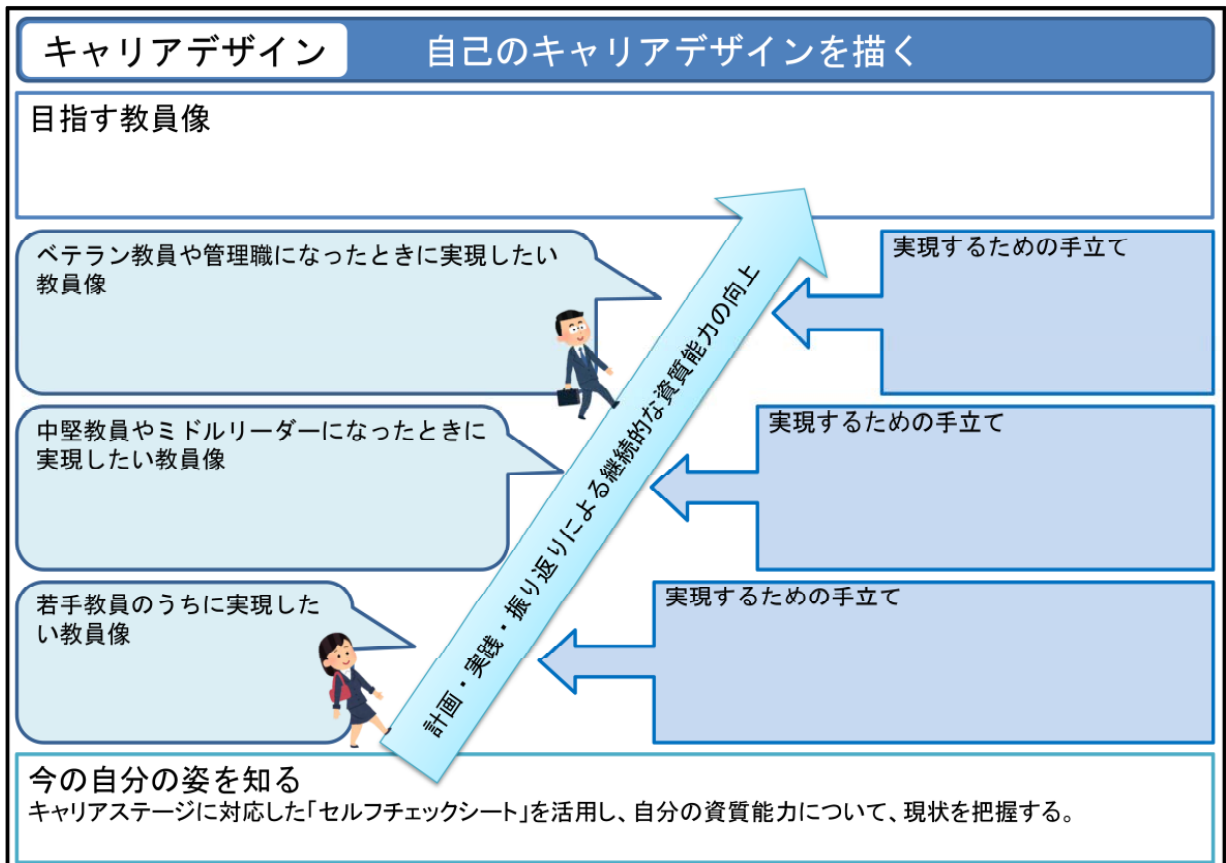
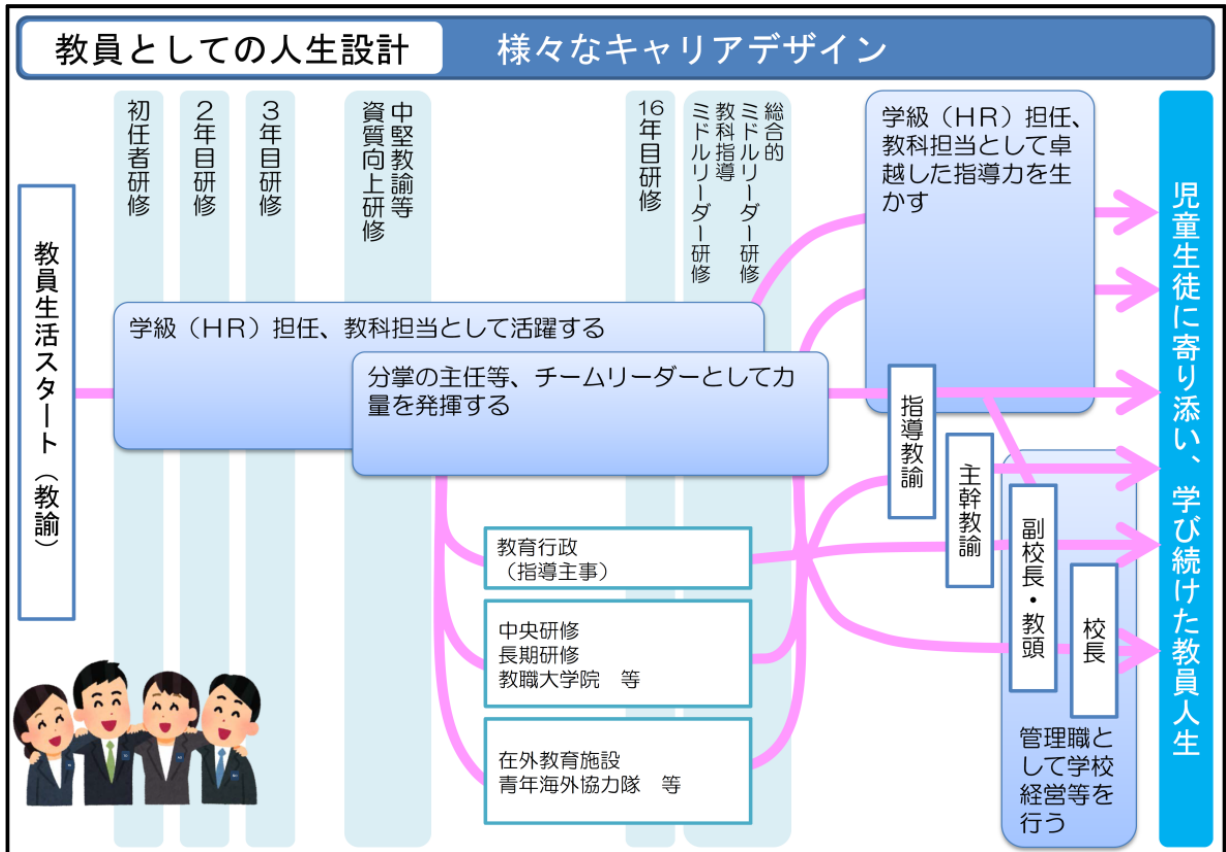
学校名	校長名
	指導教員名

【キャリアデザインノート】

教職人生全体を通じた目指す教員像やそれに近づく過程をキャリアデザインとして描き、キャリアステージごとに求める資質能力に対して、今の自分の姿を知り、目指す教員像に近づくための計画や実践の振り返り等を記録するためのポートフォリオである。

自らがこれまでのキャリアを振り返るとともに、目指す教員像に近づくための手立てを考えるために活用する。

キャリアデザインノートは、県総合教育センターのホームページからダウンロードできる。



セルフチェックシート：若手教員

【 年度（教職 年目）】 所属（ ） 氏名（ ）

評価 5：よくできている 4：概ねできている 3：少しできている 2：あまりできていない 1：ほとんどできていない

領域	ステージごとの資質能力	目標	チェックした日付						
			年度初め	中間期	年度末				
確かな指導力	児童生徒の実態把握や授業規律を確保する力	【学習指導】 児童生徒の実態把握などを通して特性を理解することができる。		平均		平均		平均	
		【学習指導】 学習に関する現状や課題を把握することができる。							
		【学習指導】 主体的・対話的で深い学びの実現を意識した授業実践をすることができる。							
		【学習指導】 「岡山型学習指導のスタンダード」「家庭学習のスタンダード」等に基づき、基礎・基本を徹底することができる。							
		【学習指導】 学習規律を確保した学習指導を実践することができる。							
		【学習指導】 適切な学習評価を行うことができる。							
	生徒指導、教育相談の基礎的スキルを身に付け、学級(HR)経営等に生かす力	【学級(HR)経営・生徒指導】 児童生徒との信頼関係を築くことができる。		平均		平均		平均	
		【学級(HR)経営・生徒指導】 児童生徒の規範意識と自己肯定感を育成することができる。							
		【学級(HR)経営・生徒指導】 学級(HR)経営や問題行動等への対応、教育相談の手法について、基礎的・基本的な知識や技能を身に付けている。							
		【学級(HR)経営・生徒指導】 安全・安心な教育環境を確保することができる。							
	新たな教育課題に対応するための学び続ける力	【自己研鑽】 学校や市町村の現状や課題を理解することができる。		平均		平均		平均	
		【自己研鑽】 「学び続ける教員」を目指し、必要な能力を伸ばすことができる。							
		【新たな教育課題への対応】 教育の動向を踏まえ、新たな教育課題に取り組むことができる。							
		【カリキュラム・マネジメント】 児童生徒に求める資質能力の育成を踏まえた年間指導計画を作成することができる。							
		【カリキュラム・マネジメント】 児童生徒に求める資質能力の育成を踏まえた年間指導計画を実践・検証・改善することができる。							
	同僚、家庭・地域とつながる力	管理職や同僚等からの指導・助言を受け入れ、管理職や同僚等に報告・連絡・相談したりする力	【OJT・人材育成】 管理職や同僚等からの指導・助言を柔軟に受け入れることができる。		平均		平均		平均
			【OJT・人材育成】 管理職や同僚等に悩みや課題について相談することができる。						
			【OJT・人材育成】 校外研修等で学んだことを同僚等に伝えることができる。						
【リーダーシップとマネジメント】 管理職や同僚等に主体的に報告・連絡・相談を適切に行うことにより、目標の達成に向けて効率的に職務の遂行に当たることができる。									
【リーダーシップとマネジメント】 チーム学校の一員として協働する中で、自ら行動するとともに他者にも働き掛け、必要に応じてサポートしようとするリーダーシップを発揮して課題解決に当たることができる。									
家庭・地域と情報共有し、信頼関係を築く力		【連携・協力】 家庭と日常的に適切に情報を共有し、信頼関係を築いて理解・協力を得ることができる。		平均		平均		平均	
		【連携・協力】 地域と日常的に適切に情報を共有し、信頼関係を築いて理解・協力を得ることができる。							
基盤となる資質	【使命感と情熱】 教育のもつ社会的役割を理解し、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。		平均		平均		平均		
	【使命感と情熱】 児童生徒のやる気を引き出すことができる。								
	【倫理観】 教育公務員としての自覚をもち、法令等を遵守している。								
	【教育的愛情】 児童生徒の健全な成長のために、教員として幅広い教養を備え、人間的魅力を高めることができる。								
	【誇りややりがい】 本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見いだしている。								
	【省察する力】 多様な経験や校外での研鑽を通して、自己を見つめ直し自らの専門性やコミュニケーション能力を高めている。								